# 長引く発熱と頭痛　22歳女性　書籍863頁参照

|  |
| --- |
| 現病歴：大学生．10日前から37.5℃ の微熱と，軽く頭全体が痛む頭痛，肩こりがあった．普段と様子が違うので不思議に思ったが，定期試験前だったので病院は受診せず，特に薬を内服することもなかった．3日前から頭痛が強くなり，発熱も38℃ に上昇していることに気づいたので，内科外来を受診した．今まで頭痛は時々あったが，肩こりのせいだと思っていた．  既往歴：生来健康．  身体所見：意識は清明．身長158 cm，体重52 kg，体温38.4℃，脈拍88回/分（整），血圧140/85 mmHg，呼吸数14回/分．呼吸音清明，心音も正常．頭が痛くて目をつぶっていることが多い．  神経学的所見：項部硬直があり，Kernig徴候も陽性で，羞明感を訴えた．運動や感覚の麻痺もない． |

## ■診断の進め方

### 特に見逃してはいけない疾患（考えられる疾患をできるだけ挙げる）

ここに記入

### 頻度の高い疾患（考えられる疾患をできるだけ挙げる）

ここに記入

## ■この時点で何を考えるか？医療面接と身体診察を総合して考える点 （可能性の高い疾患とその理由、除外診断とその理由などを挙げる）

ここに記入

### 診断仮説（仮の診断）（可能性が高いと考えられる疾患を挙げる）

ここに記入

## ■必要なスクリーニング検査（診断を絞り込むために必要な検査を挙げる）

ここに記入

## ■検査結果

|  |
| --- |
| 血球・血液生化学・血液凝固所見：WBC 12,000/μL（左方移動あり），CRP 7.7 mg/dL．  胸部X線，心電図：異常なし．  頭部単純CT：異常なし．  脳脊髄液検査：初圧200 mmH2O，性状は水様透明，細胞数150/μL（単：多＝148：2），髄液糖65 mg/dL（同時に採取した血糖値は100 mg/dL），蛋白70 mg/dL． |

### 診断仮説（仮の診断）（可能性が高いと考えられる疾患を挙げる）

ここに記入

## ■診断確定のために（必要な追加検査などを挙げる）

ここに記入

### 診断（診断結果を記入）

ここに記入

## ■治療の基本方針（診断を受けて必要な治療を挙げる）

ここに記入